

地域コミュニティ組織部門

奨励賞

しんじょう

新城地区公民館

垂水市

団体の紹介・活動の目的

垂水市新城地区は、垂水市街地より南へ約8kmのところのところに位置し、正面に錦江湾、背後には高隈連山が連なり、肥沃な田畑が広がる風光明媚で自然豊かな地区です。

新城地区公民館は、地域住民と協力しながら、郷土芸能の継承活動や青少年健全育成、子どもから高齢者までの交流活動等に取り組んでいます。

少子高齢化が進む中、郷土芸能の復活や、「ふるさと先生」の活動等を通じて、地域の認定こども園や小学校との交流活動を行うことで、教育環境の整備や高齢者の生きがいづくりに貢献しています。

また、農業の担い手不足や高齢化の進行等の課題に対応するため、地域で運営する直売所「おたけどの郷」と連携し、地域農産物の販売や発送を行い、小規模農家の支援や高齢農家の生きがいづくりに役立てています。

連携・協力している団体など

振興会長連絡協議会、老人クラブ、垂水市食生活改善推進員、直売所おたけどの郷、新城文化財少年団、新城小学校、新城こども園、新城ボランティア同好会、新城の風

活動の内容

地域の小学校や認定こども園へ「ふるさと先生」として米やサツマイモ、落花生等の栽培を教え交流を深めたり、「文化財少年団」を結成し、30年余り郷土芸能の「鎌ん手踊り」を指導したりと、幅広い年代が触れ合うことのできる活動を行っています。

また、100年以上の歴史を持つ広報誌「たより新城」の発行や、地域で運営する直売所「おたけどの郷」の支援、「スコップ三味線講座」をはじめとした特色ある公民館講座の運営、新城地区に残る文化財の保護・整備や学習会など、多くの活動を行っています。



「ふるさと先生」としての活動

地域の小学校や認定こども園の「ふるさと先生」として、農作物の栽培方法や昔の遊び等を教えています。写真は、新城小学校で落花生の苗の植え方を教えています。



文化財少年団の鎌ん手踊り披露

新城小学校の創立50周年記念で、文化財少年団が新城地区の郷土芸能「鎌ん手踊り」を披露しました。



新城地区公民館外壁のイルミネーション

新型コロナウイルスの収束と、地域住民が明るい気持ちになるよう願いを込めて、新城地区公民館の外壁にイルミネーションを点灯しています。



直売所「おたけどの郷」の様子

地域で運営する直売所「おたけどの郷」では、地域の農作物や加工品を販売しており、地区内外からのお客様で賑わっています。